



**学校目標 ふるさとを愛し、共に学び、心豊かにたくましく生きる「仁比山っ子」の育成**

にこにこ笑顔であいさつ いっしょうけんめい無言で掃除をする やさしさいっぱいなかよくする子  
まじめにこつこつ勉強する子 ◎ こころと体をきたえ 進んで運動する子

## わーい、雪だあ!

2月18日(木)久しぶりの積雪でした。運動場も真っ白でした。1校時は、雪を集めて「雪だるま」を作ったり、雪合戦をしたりしたクラスもありました。その後太陽が照り、雪はあつという間に解けてしまいました。短い「雪遊び」でしたが、子どもたちは大喜びでした。ここ数日あたたかく、梅の花も咲いているようです。雪はもうおしまいかも……。最後の?雪遊び、思い出に残ったことでしょうか。



## ドッジビー

スウェーデンやアメリカの研究で明らかになっているように、学力と体力には深い関係があることが分かっています。仁比山の子どもたちは鬼ごっこやサッカー、ドッジボールなどをして遊んでいて、休み時間が脳の活性化や気持ちの切り替えなどにも役立っているようです。毎年、仁比山小は神崎市から児童の学力向上のために補助金を頂き、練習帳やワーク、図書購入などに使っています。今年度はその一部で「ドッジビー」を購入させていただきました。ドッジビーはドッジボールとほぼ同ルールで遊ぶことができます。ボールではなく柔らかい円盤状のものを投げるので、うまく投げることができません。(うまくなると水平に速く投げられるようになります) 受ける側はドッジビーがどこに行くのか予想して取ります。当たったら……。外野に行きますが当たってもそれほど痛くないのがこのドッジビーのよさです。各クラス1つずつ購入しています。今まで以上に、楽しく、仲良く、たくさん遊んでほしいと思います。



## 廃品回収ご協力ありがとうございました。

11月7日(土)に行いました廃品回収(資源物回収)の「資源物回収報告」です。保護者の皆様、地域の皆様、ご協力ありがとうございました。また、適切な時期をアドバイスしていただき回収のご協力もいただきました「株式会社 NEXT INNOVATION」の皆様、ありがとうございました。

### 資源物回収報告

2学期 11月7日実施

新聞類	9,440円
段ボール	14,560円
雑誌類	20,040円
古布類	1,200円
瓶類	4,796円
その他	10,905円
<b>合計</b>	<b>60,941円</b>

## 学校評価ありがとうございました。

お忙しい中に「学校評価アンケート」へのご協力ありがとうございました。そ

の結果について、大変遅くなりましたが報告いたします。学校では、今年度上期や前年度との比較をしながら分析を進めました。(評価のおもな考察は裏面に記載しています) 様々なご指摘、ご意見は真摯に受け止め、これから1か月のまとめの時期、更に努力をしていきます。教育(子育て)は、学校だけでできるものではありません。早寝早起き、基本的生活習慣など、ご家庭のご協力なくしてはできないものがたくさんあります。今後もご協力をよろしくお願いいたします。

これからも保護者の皆様の期待に応え、よりよい学校づくりに教職員一丸となって努力していきます。お気づき、お尋ね等あれば遠慮なくご連絡・ご相談ください。

<評価のおもな考察> 2021. 2

おもな項目について下のように考察と改善案等を検討しています。今後ともご協力をよろしくお願い致します。

番号・項目	考察・改善案等
1 学校教育目標	学校だよりやHP等により周知が進んできたと感じています。しかし、まだ不十分であり、全職員が意識して、学年・学級だよりを利用して伝えていきます。
2 情報発信	7月とほぼ同じ評価でした。まだ工夫・改善の余地があり、全職員が情報発信を意識して、行事や学習での児童の頑張り地域の皆さんに知ってもらうため、HPの活用をさらに積極的に行っていきます。
3 学力向上の取組	99%の保護者に好意的な評価をいただいています。今後も継続して指導方法を工夫して、きめ細やかな指導を心がけていきます。また、学習規律を守る取組も併せて学校全体で実施していきます。
4 家庭学習	保護者の評価は、「3」以上の割合が81%でした。また、「家庭学習頑張り週間」時の調査では、達成することができた児童の割合は、平日が88%、土日が66%となっており、依然として休日における家庭学習の定着には課題が残るものの昨年度より達成率は伸びています。今後も、宿題提出の徹底、自学への取組や家読の励行を進めることで、家庭学習習慣の確立を図っていききたいと思います。
5 いじめ防止	昨年度より0.1ポイント下がって3.2とほぼ同じ評価でした。早期発見早期対応できるように毎月のアンケートを実施して対処していきます。教育相談会と職員連絡会を活用して些細なことも連絡を取り合い、対処していきます。
6 子どもの安全	昨年度より0.1ポイント上がって3.4でA評価でした。子どもたちの安全は最優先されるべきです。交通事故や事件、事故防止に向けて、子どもたちへの日ごろ指導の充実と施設設備の整備、点検等を引き続き行っていきます。
7 読書指導	朝読書の取り組みにより、児童はよく本を読んでいると感じており、図書室の利用も多いです。保護者の評価は「3」以上が70%で児童の88%に比べるとやや低くなっていることから、家庭での読書があまりできていないと考えられます。今後も継続して家庭での読書を奨励していきます。
8 仁比山大好き	「仁比山小学校が好き」と答えた児童の割合は92%、「子どもは仁比山小学校が好き」と答えた保護者の割合は97%であり、多くの児童が学校により印象を持っていることが分かります。今後も安心して学校生活を送れるように、学校環境を整えたり、仁比山地区の長所や素晴らしさを生かした教育活動を展開したりしていききたいと思います。
9 あいさつ等	児童の評価は「4」が62%と最も多く、保護者は「3」が55%と最も多いです。「2」と答えた割合が13%と児童よりやや高くなっています。他者の評価も高くなるように、学校でも家庭地域でも認められる挨拶や言葉遣い等の指導を家庭と連携できるよう、情報交換しながら引き続き取り組んでいきます。
10 きまりの遵守	保護者の回答では「3」が54%と一番高くなっており、大きく規範意識から外れた行動は少ないものの、日々の行動にやや不安があることが伺えます。意識はしていますが実践が伴わない児童の実態もいるため、月のめあての指導と共に、5つの重点事項を守れるように全職員共通理解のもとに継続指導をしていきます。
11 規則正しい生活	保護者と児童の評価に差があり、児童は評価を早寝・早起き・朝ごはんの一つでもできていた場合は、高評価と認識しているのに対し、保護者は一つでもできていない場合は、評価を低くとらえていることが差に表れていると思われます。就寝時間が遅くなっていることが要因と考えられます。
12 家庭との連携	「学校生活について子供と話をする」と答えた保護者の割合は93%で、学校の様子は、ほぼ伝わっているようです。今後も、お子様と学校生活についてたくさん話をしていただき、気づかれたことや質問等ございましたら、いつでも学校にお知らせ下さい。

<参考>保護者学校評価質問内容

- あなたは、学校教育目標「一人一人が生きて輝く仁比山っ子の育成」を知っている。
- 学校は、ホームページ・学校便り・学級便り等で、学校の教育方針や子どもたちの様子をわかりやすく伝えている。
- 学校は、指導方法を工夫したりICT(電子黒板等)を活用したりして、学力向上に積極的に取り組んでいる。
- 学年で決められた時間の家庭学習ができています。
- 学校は、いじめが起きないように適切な指導を行っている。

- 6 学校は、子どもの安全や事故防止に努めている。
- 7 子どもさんは、読書に親しんでいる。
- 8 子どもさんは、仁比山小学校が好きである。
- 9 子どもさんは、進んであいさつをし、きちんと返事ができている。
- 10 子どもさんは、きまりを守ることができている。
- 11 子どもさんは、家庭で規則正しい生活を送ることができている。
- 12 家庭では、学校生活について子どもさんと話し、学校での様子が分かっている。